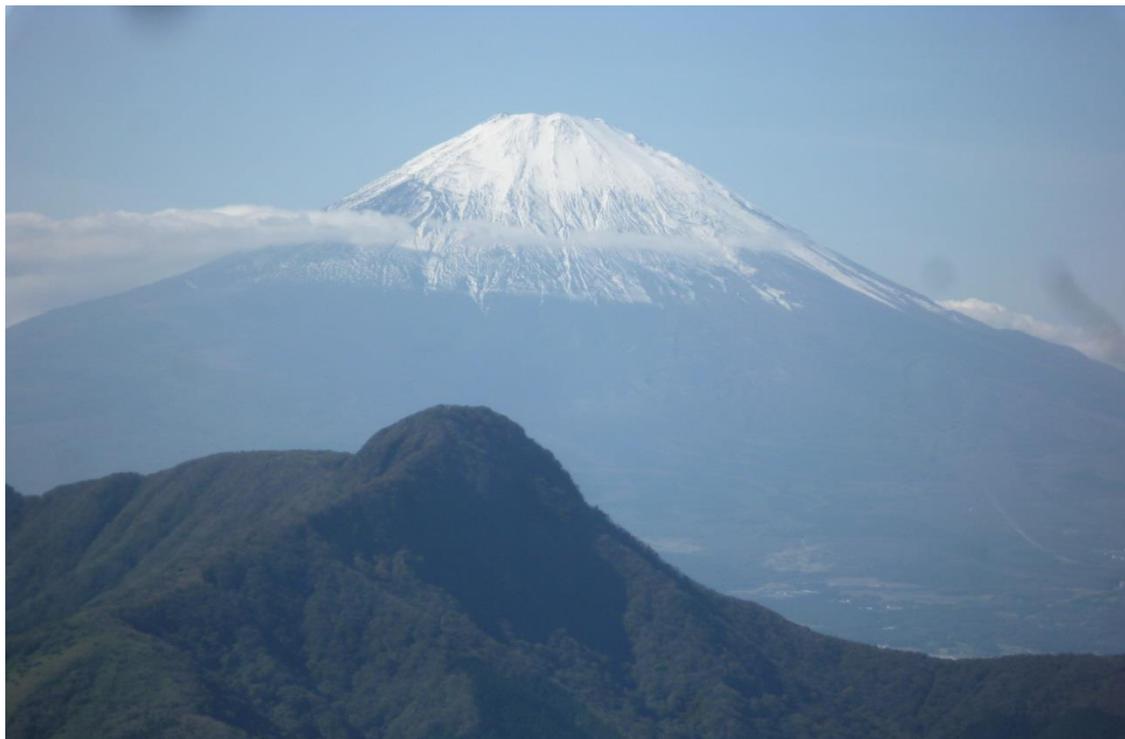


箱根外輪山 明神ヶ岳（1169m）・明星ヶ岳（923m）へ



（金時山を通して新雪の富士山を望む）

期 日 2018年10月22日（月） 晴れ

参 加 石川 誠 他1名

行程 自宅6:00発-7:30小田原7:48-大雄山経由-道了尊（最乗寺）登山口8:45-10:00見晴小屋
10:20-10:50神名水 11:20-12:15明神岳 12:55-14:30明星岳 14:35-15:55宮城野バス停

朝6時に家を出て小田原駅前に駐車、駅から大雄山線で電車、バスを乗り継ぎ道了尊（曹洞宗・最乗寺）に到着する。大きな赤い下駄と森閑とした大きな杉木立が迎えてくれ、朝の冷気に晒され一段と身が引き締まる思いを感じる。

登山道は、雨水が流れ多少荒れていたが、そのうち落ち着いてくる。林道を渡って1時間程で見晴らし小屋に着く、此处からの足柄平野、丹沢の山並みが美しい。静かな杉木立の中を進んで行くと、銀色に映えたススキが美しく輝いている。このススキが原を詰めると神明水に着く冷たい水が湧き出ている。此处で一息入れる。更に高度を上げ登って行くとブナ林の中を抜け、クマザサの原の中に視界が開けてくる。

光輝く相模湾や丹沢山塊の中に、端正な形をした大山が遥かに見えている。

ひと上りで稜線に出て、ここからは、神山、駒ヶ岳、下には強羅、宮城野の街が見て取れる。

此处からひと上りで明神岳頂上に着く。目の前には金時山の背後に新雪を被った雄大な富士山が目の前に飛び込んでくる。まさに絶景で晴れていて良かった。昼食後、明星岳へのんびりとした萱との稜線散歩という処である。

明星岳は、宮城野への分岐点からさらに進み林の中にひっそりと標識が建っていた。

分岐点から宮城野への道を下る、途中には箱根・大文字焼のそばの道を辿り、一気に宮城野橋バス停に着く。

ここでハイキングは終わり。後はバスを待つが、乗り切れず1台乗り越す、丁度この時期は紅葉シーズンで道は渋滞、途中宮の下で登山電車に乗換えて小田原駅に戻った。駐車場の前に「万葉の湯」があったので風呂に入り食事をして西湘バイパスを経てのんびり帰宅した。足慣らしに丁度良いハイキングを楽しむ。



道了尊（最乗寺）



赤い大きな高下駄



木漏れ日の登山道



サラシナショウマ



明神岳頂上



神明水





強羅・宮城野の街を見下ろす



丹沢山塊・大山を見る



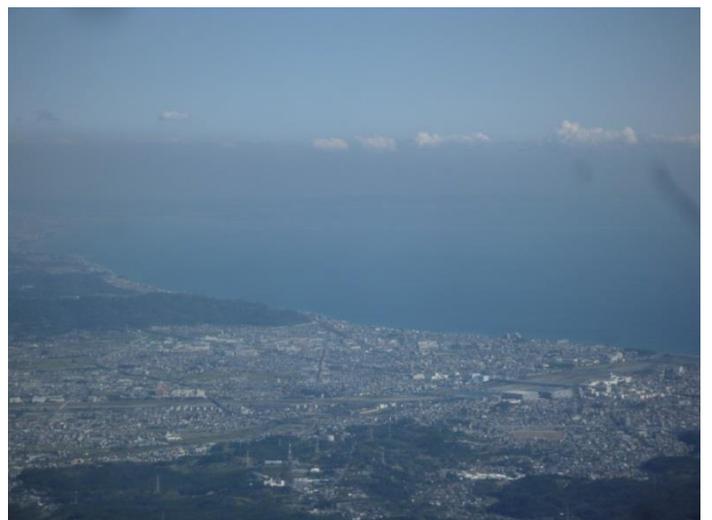
宮城野への分岐点



林の中の標識



リンドウ



小田原の街並みと相模湾